

（表面）

県外産業廃棄物の循環的な利用の状況報告書

年 月 日

香川県知事 殿

報告者 住 所 香川県東かがわ市白鳥 119-7

氏 名 有限会社 マサヤ

代表取締役 昌山央幸



〔法人にあつては、主たる事務所の
所在地、名称及び代表者の氏名〕

電話番号 0879-25-5262

年 月から 月までの間（ 年第 四半期）の県外産業廃棄物の循環的な利用の状況について、香川県における県外産業廃棄物の取扱いに関する条例第10条の規定により報告書を提出します。

協議結果通知書又は直前の変更協議結果通知書の交付年月日及び番号		17年11月30日 第45105号		
事業場の所在地		香川県東かがわ市白鳥119番地7		
県外産業廃棄物	一般的な名称	発泡スチロール		
	種類	廃プラスチック類		
	県外排出事業者	氏名又は名称及び代表者の氏名	別紙のとおり	
		住所又は所在地	別紙のとおり	
		排出事業場の名称及び所在地	別紙のとおり	
	搬入状況	搬入年月	搬入量	
		2024年 1月	1,010kg	
2024年 2月		880kg		
2024年 3月		1,030kg		
保管量	なし			
再生品	種類	プラスチック樹脂ブロック		
	性状	固形状		
	製造量	2,920kg		
	取引又は出荷の状況	プラスチック製品の原料として売却・再生利用される。		

(裏面)

循環的な利用に伴い生じた廃棄物	一般的な名称	該当なし
	種類	同上
	性状	同上
	発生量	同上
	処分方法	同上
	処分量	同上
循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況	担当従業員が始業時、点検・検査をしている。	
参考事項		

備考

- 1 毎年1回以上再生品の成分を分析し、その結果を翌年1月から3月までの期間の報告書の再生品の性状の欄に記載してください。
- 2 県外産業廃棄物の保管量については、当該四半期の末日現在の数量を記載してください。
- 3 当該四半期に排ガスの性状、放流水の水質等を測定したときは、その測定の状況及び結果を循環利用施設の点検及び検査、放流水の水質検査等の維持管理の状況の欄に記載してください。
- 4 記載事項のすべてを記載することができないときは、当該欄に「別紙のとおり」と記載し、別紙を添付してください。
- 5 氏名の記載を自署で行う場合は、押印を省略することができます。

県外産廃の循環的利用の状況報告書

	沖浜店	脇町店	鴨島店	藍住店	阿南店	鳴門店	カマダデンキ	藍住勝端	アナンデンカ
2023年4月 960kg	80	160	90	300	230	100	0	0	0
2023年5月 1,050kg	100	140	100	310	280	120	0	0	0
2023年6月 1,080kg	100	150	110	290	300	130	0	0	0
2023年7月 1,260kg	110	210	120	330	350	140	0	0	0
2023年8月 1,100kg	80	160	100	290	290	180	0	0	0
2023年9月 1,030kg	100	150	110	280	240	150	0	0	0
2023年10月 970kg	90	120	100	270	230	160	0	0	0
2023年11月 960kg	70	130	140	260	220	140	0	0	0
2023年12月 1,040kg	80	170	90	280	290	130	0	0	0
2024年1月 1,010kg	100	150	100	260	260	140	0	0	0
2024年2月 880kg	70	130	90	280	220	90	0	0	0
2024年3月 1,030kg	110	140	100	300	240	140	0	0	0
合計	1,090	1,810	1,250	3,450	3,150	1,620	0	0	0